

# 令和6年度 松戸市立第五中学校 学校経営グランドデザイン

多様性社会の構築  
well-being な生き方  
予測困難な時代  
SDGs への取組

## 未来・社会

地域の誇り「おらが学校」  
文化・スポーツの中心地  
守られる地域文化と開発  
地域の活力としての期待

## 地域の期待

**学校教育目標**  
社会の変化に主体的に対応できる力を備えたたくましい人間の育成

### めざす生徒像

- 「思いやる」 礼節を重んじ、自他を思いやる心を行動で示せる生徒
- 「考える」 自ら課題を考え、よりよい生き方を追求する生徒
- 「行動する」 自ら判断し、表現・行動できる生徒

### 学力の向上を図る

- 「主体的に学ぶ態度」を育む指導を推進
  - ・育む「資質・能力」を明確にした授業改善
  - ・三観点を「単元で教える」指導への転換
  - ・家庭学習を充実
- 学力を向上させるためのICTの活用を推進
  - ・「便利な道具」から「学力に結びつく道具」へ
  - ・個別最適化を目的とした学習指導に生かす。
- 読書活動の推進
  - ・「長い文章に慣れる」、「言葉の理解を深める」
  - 「想像力を高める」の三効果を期待
  - ・「東部地区読みたい100冊リスト」の活用
- 探究的な学習の充実
  - ・課題解決の資質・能力、思考力、表現力を育む。
  - ・総合的な学習の時間を活用
- 学区小学校と連携して学力課題の解決を図る
  - ・英語を中心とした小中連携教育の推進
  - ・小中9カ年で学力向上を図る。

### 社会性の育成を図る

- 主体的に考え、判断・行動できる力を育む
  - ・「守らせる指導」から「考えさせる指導」へ
- 自己肯定感・自己有用感の高揚
  - ・学校行事により、達成感、所属意識を高める。
  - ・生徒会活動で、自らの手で校内生活の向上
  - ・「優しさ」「思いやり」を育むボランティア活動への参加を推奨
- 人権意識の醸成
  - ・標準服の検討等を活用した人権学習の推進
  - ・いじめの早期発見、早期対応の徹底
  - ・道徳の授業の充実
- 休みがちな生徒への指導の充実
  - ・SC、SSW、教育相談、適応指導教室を活用した不登校の未然防止を図る。
  - ・個々の発達段階や環境に応じた自立支援と学習指導の充実
  - ・外部機関との連携を強化し、欠席の減少をめざす。

### 揺るぎない学校文化の確立

- 「あいさつ」「清掃」「歌声」を活動三本柱と位置づけ、誇りをもたせる。
  - ・生徒会、委員会を機能させ、主体的な活動を推進
- 文化の薫る教室環境により生徒に磨きをかける
  - ・整頓され個が確認できる教室、教科が香る特別教室
  - ・秩序ある公共空間
  - ・個々が活かされ、認められる掲示物

### 多様性社会へ向けての教育活動の創造

- 持続可能な教育活動の創造
  - ・感染症など予測不能な事態にも継続できる教育活動を創造
- 部活動の地域移行を検討・推進
  - ・地域、市教委と地域移行を検討し研究。
- 東部地区内の連携教育の創造
  - ・地域行事、ボランティア活動への参加を推奨
  - ・保護者の来校、教育活動への参加を工夫
  - ・学区小中高と連携して、学力や社会性の課題に対応
- 特別支援教育の推進
  - ・特別支援（知的）学級を開設
  - ・インクルーシブ教育システムの構築
    - ※基礎的環境整備
    - ※個別指導計画
    - ※合理的配慮へ対応
  - ・ユニバーサルデザインの推進

### 職員の基本姿勢

丁寧・誠実

「守らせる」から「考えさせる」へ

- 職員研修の四視点
  - I 主体的に学ぶ態度の指導と評価
  - II 特別支援教育の推進
  - III 救急救命
  - IV 不祥事防止
- 働き方改革の推進
  - ・「部活動基本方針／ガイドライン」を活用した指導の工夫
  - ・セルフコントロールマネジメントの徹底
  - ・改革の優先順位を徹底
    - I 良好な人間関係
    - II 適性に応じた職務
    - III 超過勤務の縮減